

令和5年度

浦安市の子どもたちの  
確かな学力の向上を目指して

# 全国学力・学習状況調査結果概要

令和5年4月18日実施

## ○本資料の目的

- ・「全国学力・学習状況調査」の結果を踏まえた、授業改善の推進。
- ・調査結果を調査対象学年の結果として扱うのではなく、学校全体の指導改善に活用し、組織的・継続的な取り組みに役立てる。

## ○調査内容

- ・教科に関する調査・・・【小学校】国語、算数 【中学校】国語、数学、英語
- ・生活習慣や学校環境に関する調査・・・児童生徒質問紙、学校質問紙

## (1) 各教科

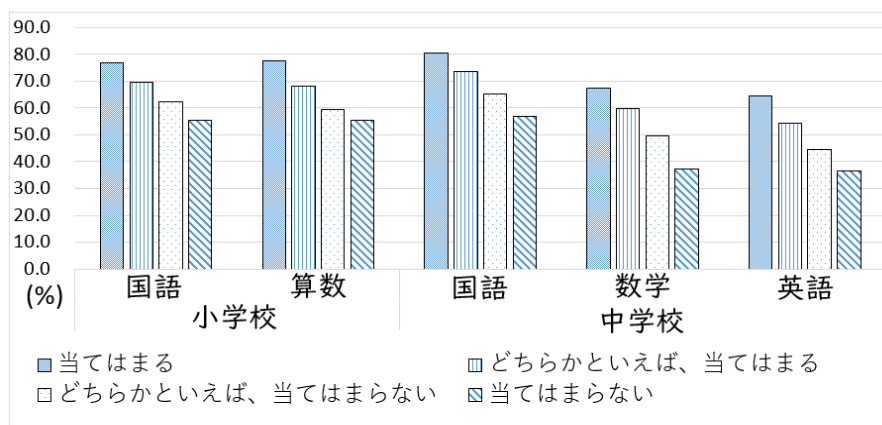
	小学校6年生 平均正答率 (%)			中学校3年生 平均正答率 (%)		
	浦安市	千葉県 (公立)	全国 (公立)	浦安市	千葉県 (公立)	全国 (公立)
国語	70	67	67.2	国語	71	69.8
算数	69	62	62.5	数学	57	51.0
				英語	52	45.6

※千葉県・全国ともに公立学校の平均正答率 (%) です。

※文部科学省の発表に基づき、全国平均正答率は小数第1位まで、県平均正答率は小数点以下を四捨五入した結果を示しています。

## (2) 児童生徒質問紙調査より

「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」について各教科の正答率とのクロス集計を行ったところ、肯定的に回答した児童生徒に、各教科の平均正答率が高い傾向が見られます。 縦軸：正答率 (%)



日々の授業では、児童生徒が自ら学習内容を自分の言葉でまとめ、振り返りを行うことが主体的な学びを推進し、学力向上につながります。

## 小学校・国語

<下記問題の平均正答率>  
浦安市 64.8% 全国 62.0%

〔課題のあった設問〕 小学校・・・② (三)  
情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかの問題です。

- ④
- 1 自分にとってわからない言葉を四角や丸で囲み、運動と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。
  - 2 自分にとって重要な言葉を四角や丸で囲み、食品と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。  
【誤りが多かった解答】
  - 3 自分にとってわからない言葉を四角や丸で囲み、食品と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。  
【誤りが多かった解答】
  - 4 自分にとって重要な言葉を四角や丸で囲み、運動と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。  
【正答】
- ② 相田さんの学級では、健康に過ごすために、複数の文章を選んで読み、自分ができそうなことを考えてまとめることにしました。資料をよく読んで、あとの問いに答えましょう。(一部抜粋)
- 三 相田さんは、食事の面から健康について考えている友だちの話聞いて、「資料3」に興味をもち、「資料3」を四角や丸で囲み、線をつないだりして整理しましたが、何をどのように整理していますか。その説明として最も適切なものの番号を書きましょう。(一部抜粋)

【この問題の理解を促すための手立て】

- ・筆者の意図を読み取るために、重要な言葉をはっきりさせ、言葉と言葉の関係を整理させる。
- ・問題文だけではなく、選択肢も最後まで読むことを習慣づける。

## 中学校・国語

<下記問題の平均正答率>  
浦安市 58.2% 全国 54.3%

〔課題のあった設問〕 中学校・・・③ (一)  
読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかの問題です。

- ④
- 1 「判じ絵」を知ったきっかけを明確にしようとした。
  - 2 「判じ絵」が現代に伝わった理由を明確にしようとした。
  - 3 「判じ絵」に興味をもったきっかけを明確にしようとした。  
【誤りが多かった解答】
  - 4 「判じ絵」を調べることにした理由を明確にしようとした。  
【正答】
- 【下書きの(一部抜粋)】  
また、「判じ絵」がいつ生まれ、どのように現代に伝わったのかに興味をもち、詳しく調べることにした。
- ③ 山田さんは、国語の時間に、言葉に関して興味をもったことをレポートにまとめています。次は、山田さんが書いているレポートの【下書きの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。
- 一 山田さんは、「ーはじめに」の波線「もち」を「もったため」に直すことにしました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

【この問題の理解を促すための手立て】

- ・「もち」を「もったため」に直した文章ともとの文章を比べることで、「ため」の前後の関係が「原因と結果」の関係になったことに気付かせる。
- ・問題文だけではなく、選択肢も最後まで読むことを習慣づける。

今後の授業改善にむけて

情報の整理の仕方を理解させ、実際に自分で使えるようにしていきましょう。

- 具体的な改善方法
- ・ 説明文を読む際は、重要となる複数の語句を四角や丸で囲む、線でつなぐなど、図で示す活動を取り入れていきましょう。語句と語句との関係を表し、思考をまとめることができます。
  - ・ 自分の目的に合った情報の整理の仕方を選ぶことができるようにしましょう。
- 〈情報の整理の仕方〉
- 関係する大事な言葉を囲んで、線でつなぐ。
  - 大事な言葉を抜き出して、メモに整理する。
  - 情報ごとに色を分けて整理する。など
- ・ 選んだ情報の整理の仕方が適切であったかどうか、お互いに交流する時間を設けて確認させましょう。

推敲の際は、観点を明確にし、読み手の立場に立って文章を整えさせましょう。

- 具体的な改善方法
- ・ 教師モデルを活用し、文章の良い点や改善点を交流させましょう。その際、書き手の意図や読み手に与える効果についても考えさせましょう。
- 推敲する際は、「知識及び技能」の指導内容と関連を図り、学習した知識を推敲の観点として示し、文章を読み返すようにさせましょう。
- ・ 推敲する前と後の文章を比較させたり、書き換えた理由や意図を説明したりする学習活動をおして、生徒に文章を整えることの良さを実感させることが重要です。

## 小学校・算数

<下記問題の平均正答率>  
浦安市 31.3% 全国 20.8%

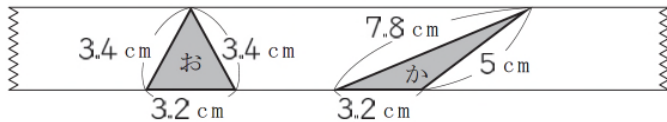
〔課題のあった設問〕 小学校・・・② (4)  
小学校算数で、最も正答率が低かった問題です。高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する問題です。

## 中学校・数学

<下記問題の平均正答率>  
浦安市 49.7% 全国 40.9%

〔課題のあった設問〕 中学校・・・6 (3)  
中学校数学で、前提条件の時点での誤答が多く、無回答率が高かった問題です。問題解決の過程や結果を考え、正答の条件を正確に満たすことができるかどうかを問う問題です。

テープを直線で切って、下のような⑤と⑥の2つの三角形をつります。



⑤と⑥の三角形について、どのようなことがわかりますか。1から4までの中から1つ選び、その理由を言葉や数を使って書きましょう。

- ⑤の面積のほうが大きい。
- ⑥の面積のほうが大きい。
- ⑤と⑥の面積は等しい。
- ⑤と⑥の面積は、このままでは比べることができない。

【正答】3を選択し、次の①②の全てを書いている。

- ①三角形⑤と三角形⑥の底辺が等しいことを表す言葉や数
- ②三角形⑤と三角形⑥の高さが等しいことを表す言葉

【誤りが多かった解答】

- ・4を選択し、高さについて具体的な長さが示されていないことを理由にしている。17.5%

夏希さんの計算

はじめの数として入れる整数を $n$ とすると、はじめの数に2をかけた数は $n \times 2$ 、4をたした数は $n + 4$ と表される。(この2つを合わせるときの)計算結果は、

$$\begin{aligned} n \times 2 + (n + 4) \\ = 2n + n + 4 \\ = 3n + 4 \end{aligned}$$

はじめの数にける数が2、たす数が4のとき、計算結果は4の倍数にはならない。

(中略)上の夏希さんの計算をもとに考えたとき、はじめの数にける数がいくつ、たす数がいくつならば、計算結果はいつでも4の倍数になると予想できますか。「～ならば、……になる」という形で書きなさい。

【正答】「〇〇ならば、◇◇になる」の形で記載し、次の①②が書いてある。

- ①〇〇が「はじめの数にける数が3、たす数が4」
- ②◇◇が「計算結果はいつでも4の倍数」

【誤りが多かった解答】

- ・①について、「かける数」「たす数」の2つが書かれていない。12.4%
- ・無回答率 21.4%

【この問題の理解を促すための手立て】

- ・三角形の底辺と高さの関係をもとに、どの辺が底辺になっても高さが正しく示せるようにする。
- ・テープの特徴から2つの直線は平行で、その直線を底辺にしたときの高さはどこでも等しいことに気付かせ、2つの三角形の面積が同じになる理由を説明させる。

【この問題の理解を促すための手立て】

- ・式が表す意味を読み取り、説明させる。
- ・ $n$ で表された部分について、具体的な数字を当てはめ、予想した事柄が成り立つか調べる活動を設定する。
- ・図を用いて、視覚的に理解させる。

今後の授業改善にむけて

問題文が意味することに注目させ、根拠をもとに考えられるようにしましょう。

結論が成り立つための前提を理解させ、説明できるようにしていきましょう。

具体的な改善方法

- ・問題文が意味する事象、具体例を認識できているか確認させましょう。
- ・問題文に具体的な数値が示されていないときには、必要な情報を見出したり、適当な数値を当てはめたりして考える活動を繰り返し行わせましょう。
- ・考えを言葉でまとめたり、人に教えたりする活動を設定し、アウトプットを意識させましょう。

具体的な改善方法

- ・問題解決の際、具体的な数値を当てはめさせたり、条件を変えた場合について考えさせたりするなど解決への見通しを立てさせましょう。
- ・成り立つと予想した事について、文字式や言葉、図などを用いて、根拠を明らかにする活動を繰り返し行わせましょう。
- ・証明の用語(証明・前提・結論)の意味を確認させましょう。

## 中学校・外国語（英語）

〈下記問題の平均正答率〉

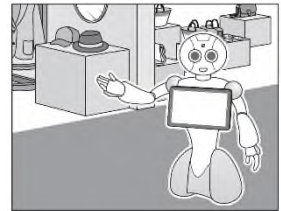
浦安市 59.4% 全国 55.2%

### 〔課題のあった設問〕 8 (1)

全国平均正答率は超えているものの、他の問題と比べて誤答の割合が多かった問題です。社会的な話題について書かれた短い英文を読み取り、書き手の最も伝えたい内容を選択する問題です。

- 8 英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

Today we see many kinds of robots around us. They are helpful. When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. I could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?



注) plate:皿 even if ~:たとえ~だとしても apartment:アパート agree with:~に賛成する

(1) ブラウン先生が最も伝えたいことを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 We see many kinds of robots around us.
- 2 I saw a robot and it was working as a guide.
- 3 People will have fun if they live with robot pets. …【誤りが多かった解答 3】
- ④ Robots can change many people's lives for the better. …【正答 4】

### 【この問題の理解を促すための手立て】

- ・まとまった文の内容を理解するため、必要な語句や文の構造が理解できているかを確認する。
- ・全体の構成や展開を捉え、それぞれの文の内容が事実なのか書き手の意見なのかについて考える。

英文を読み取る際は、要点を捉えることを意識させましょう。

今後の授業改善にむけて



### 具体的な改善方法

- ・未知語をマーカーで塗らせ、マーカーを塗った部分の単語の意味を確認させましょう。
- ・それぞれの英文の大まかな内容を、まず個々に口頭で訳させ、その後、内容を確認させましょう。
- ・日常的な課題や社会的な話題など、生徒の興味関心のある話題を短い文章で示し、大まかな内容を捉える活動を取り入れていきましょう。